

# 広報

# 修学週報

# (仮)

編集

修学旅行委員

小柳優斗

近づいてきた

高校生活最大のイベント！

中間試験も終わって、ホッと一息……といったところでしょ  
うか。でも——！ 高校二年  
は、ここからが楽しみどころ。  
一二月五日から、三泊四日の  
修学旅行！ なんとビックリ、  
あと一ヶ月ちょっとしかありま  
せん。月日が経つのも、ホン  
トに早い……なんて、そんな  
悠長なこと言ったら、すぐに  
当日やってきます！ 修学旅  
行は、先生たちのものじゃな  
い。楽しむ主体も勉強する主  
体も一人一人の高校生です。  
数多き高校生活の中でも特に  
忘れ難い、一生の思い出にも  
なり得る最後の修学旅行——

同じ行くなら楽しまなきゃ  
損々！

とはいえ、何の準備もしな  
いで、いきなり楽しめという  
のも無理な話。ということ  
で、修学旅行委員の皆から、  
ささやかなプレゼント。この  
広報では、修学旅行における  
様々な楽しみどころやオス  
スメの場所、旅行における注  
意点などについて、ズバッと  
紹介していきます。

最高の思い出づくりのた  
めには、入念な下調べだって  
大事！ 旅行先でぐだぐだ  
にならないためにも、どんな  
ことがしたいか、何に気を付  
ければ良いか、事前にしっか  
り考えてみましょう。その参  
考にして下さいね。

広報の「これから」について

創刊号は、ただの御挨拶。次  
の週から、本格的に広報が始  
まります。記者はなんと、六七  
期修学旅行委員、君と同じ二  
年生の生徒たちです！ 何が  
面白くて何に興味あるかって  
のは、やっぱり同年代に聞くの  
がいちばん！ と、いうこと  
で、あくまで予定ではありま  
すが、これから各週修学旅行  
委員広報担当の諸君が、今回  
の宮古島修学旅行における、  
色々なことを紹介してくれま  
す。これを読めば、いやがおう  
にも旅行が待ち遠しくなって  
くること間違いなし！



紹介するジャンルは、多岐にわ  
たります。旅行先は宮古島。  
そこですることの紹介の他、現  
地の風土、文化、グルメ、オス  
スメのスポット etc……。また  
旅行前に、ぜひとも心がけて  
おいてほしいことや、準備の時  
に守ってほしいことについて  
も、ここで紹介されます。大き  
なスーツケースは持たない  
つてこと、知ってましたか？

修学旅行は言うまでもなく、  
団体行動。一人の「知らなかつ  
た」「何とかなるやろ」が、とん  
でもない迷惑に繋がることも  
ある。そうなるから後悔して  
も遅い。始まれば、終わるまで  
ノンストップです。つまらない  
失敗で二九六人全員の空気を  
悪くすることがないよう、一つ  
一つのことについてしっかり注意しま  
しょう。

# “んむっし” 修学新聞

※「んむっし」とは、宮古島方言で、「楽しい」ということ

編集

喜吉 蘭真

佐々木 理菜

## 国際通りの人気お土産

### ランキング TOP3

第一位は二つあります。

一つ目は「久高民藝店」という、沖縄伝統の壺屋焼・琉球ガラス・染織物など厳選した民芸品を集めた店で、シックで落ち着いた雰囲気、店内の一角は、ギャラリーになっており、ゆつくりと展示品を見学することもできます。

興味のある人は是非。



さて、続いて二つ目は、

「謝花きつぱん店」という和菓子のお店で、きつぱんは沖縄産柑橘類のクニブー。カーブチーなどで作る砂糖衣の菓子。

冬瓜漬けは冬瓜を長方形に切り分け、甘く煮詰めて砂糖をまぶした菓子。手作りならではの味わいを楽しめます。是非、行ってみて下さい。



続いて第二位は、

「BIJOU BOX」という、工芸品民芸品系のお店で、沖縄の家の守り神・シーサーや、キジムナー（カジユマルの性霊）など、オリジナルのキャラクターアイテムを扱う店。どれも、思わず顔がほころぶ、癒し系の表情が魅力です。



そして最後、第三位は、

「グランブルー銀遊」という、イルカやマンタなど海の生物をモチーフにしたオリジナルアクセサリーが充実。

シルバー925のペンダントトップや、琉球ガラスを使った、ストラップ、ピアスなどがそろっているお店です。なかなか楽しそうだ！



文責―喜吉蘭真

## オススメのお土産

文責―佐々木理菜

国際通りは、約1.6キロの通りで、現在70%をみやげ屋が占めています。そこで、みんなに沖縄のオススメのお土産や、変わったお土産を紹介します。

まずは、沖縄のオススメお菓子です。

### 『紅芋タルト』

沖縄の特産品、紅イモを使用して作ったタルトです。現在はかなり人気で、どこのみやげ屋でも、「おすすめ人気」として販売されています。

### 『サーターアングギー』

沖縄の老若男女に人気の、伝統的なお菓子です。味はプレーン・黒糖・紅芋・ウコン・かぼちゃなどがあります。砂糖がふんだんに使われ、また気泡が小さくて密度が高いため、食べ応え、満腹感のある菓子であり、表面はサクサク、中はシツトリとした食感です。



ちなみに名前の由来は、首里方

言で「サーター」は砂糖、「アングギ

ー」は「アング(油)」「ギー(揚げ)」

で揚げ物を意味します。わかりや

すく言えば沖縄風ドーナツです。

お土産屋さんには、サーターアング

ギーを自分で作れる粉も売っていま

す。

### 『ちんすこう』

ちんすこうは琉球王国時代から沖縄県で作られているという、伝統的なお菓子です。

沖縄のビスケットのような感じで、味に少しくせがあるけど、現在ではいろいろな味が出ています。プレーンだけでなく、黒糖・紅芋・ココナッツ・バナナなどあり、最近では塩味やシヨラも出ています。

次に沖縄のオススメ民芸品を紹介

最後に変わったお土産を紹介しま

### 『シーサー』

シーサーは沖縄県で見られる伝説の獣の像で、建物の門や屋根などに据え付けられ、家や人、村に災いをもたらす悪霊を追い払う魔除けの意味を持ちます。

口の開いたシーサーが雄で、右側に置き、福を招き入れ、口を閉じたシーサーが雌で、左側に置き、あらゆる災難を入れないとされています。

### 『琉球グラス』

独特な鮮やかな色が特徴なグラスです。

琉球グラスは戦後沖縄で米軍の持ちこんだ飲料瓶を再生して作ったものです。

### 『沖縄Tシャツ』

沖縄Tシャツはもともと売られているTシャツから、自分で好きな文字をいれたりすることができ、世界に一つだけのTシャツを作ることができます。

### 『ゴーヤかりんとう』

黒糖を使っており、甘味とゴーヤの風味から、うまいことミックスされています。これならゴーヤの苦手な人でも美味しく食べられます。

### 『シークワーサーラムネ』

シークワーサー味のラムネです。果汁入りで、オキナワラムネとして誕生しました。他にも、沖縄のみかん、タンカンラムネもあります。

### 『ハバネロちんすこう』

ピリ辛で変な組み合わせですが、甘いものと辛いものとても美味しいです。

### 『星の砂』

星の砂の形をした砂が瓶に入って、キーホルダーになっているものです。星の砂は原生生物である有孔虫の殻です。殻の形態が星や太陽を思わせる幾何学的な形状であるため、生物学的な研究対象としてのみならず、鑑賞の対象としても広く愛好されています。



# んむっし 修学新聞

※「んむっし」とは、宮古島方言で、「楽しい」ということ

編集

長谷川 翼

石光 咲子

国際通りの

人気グルメランキング

TOP3

文責 長谷川翼

第一位

「琉球茶房すーる」

オフィス街にある古民家を改装した店。名物の淡水そばは、カツオの風味がある細めんが特徴。

焼き醤油のタレで食べる

ゆし豆腐やスイーツも人気だ。

淡水そば 七〇〇円

ゆし豆腐セット 六〇〇円

自家製ぜんざい 三八〇円



第二位

「元祖大東そば」

オーナーは南大東島の名店「大東そば」の二代目。

木炭と海水を練り込んで作る、太く縮れたコシの強い麺は、食べ応えがある。スープには南大東島の天然塩を使う。

大東そば 五〇〇円

(大) 六〇〇円



第三位

「ステーキハウス88」

那覇市辻にある老舗、ステーキハウスの支店。肉は最高級の沖縄県産和牛からニューージーランド産までそろえ、予算に合わせて選べる。ダイナー風のインテリアも洒落ている。

県産和牛ロースステーキ

四八〇〇円

Aランチ 一〇〇〇円

タコス 七四〇円



沖縄料理 いろいろ

文責 石光 咲子

①ゴーヤ・チャンプルー

チャンプルーとは野菜や豆腐などを炒めた沖縄料理。チャンプルーとは沖縄方言で「混ぜこぜにした」というような意味であり、野菜や豆腐に限らず、さまざまな材料を一緒にして炒め合わせる。



「ゴーヤチャンプルー」「タマナーチャンプルー」などのように主な材料の名を冠して呼ばれることが多い。

元々は有り合わせの野菜に、安価で毎日手に入る豆腐、保在食である塩漬けの豚肉などを加えた家庭料理であるが、近年ではテレビ番組で紹介されるなどして沖縄県以外の日本各地でも食べられるようになった。



②サーターアンダーギー

サーターアンダーギーの「サーター」は砂糖、「アンダーギー」は「アンダ（油）」+「アギ（揚げ）」で、「揚げる」、揚げ物を意味する。その名の通り砂糖を多めに使用した球状の揚げドーナツである。

「サーターアンダギー」「サーターアンラギー」ともいう。

宮古島列島では「さたぱんびん」と呼ばれる。宮古方言で、「さた」は「砂糖」、「ぱんびん」は揚げ菓子を意味する。



修学旅行委員からの

お知らせ

広報「んむっし修学新聞」楽しんでいただけていますか？ ただ知識として「なるほどー」というだけじゃなく、現地でも使える情報がいっぱいです。ぜひ、活用してください。

修学旅行を控え、事前に注意を。みんなどうやら、定期試験のプレッシャーにとっても弱いようで、試験後、ばたばたと、風邪や何やで倒れてしまう人がたくさんいます。風邪くらいなら、そう怖くはないけれど、何より気を付けて欲しいのがインフルエンザ。現地で発症などしたら、飛行機に乗れず、宮古島で延々苦しみ続ける……なんてことも。不安な人は、事前に予防接種をうけておきましょう